

「第20回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres」 一般演題 発表一覧

カテゴリー	発表日	登録ID	演題番号	氏名 (敬称略)	演題名
優秀演題 (基礎)	7月16日(木)	0032	BP-A1	栗原 正典	剖検例をもとにした脳脊髄液α-シヌクレインRT-QuIC定量指標の検証
		0053	BP-A2	谷村 純	パーキンソン病モデルザルにおける運動皮質の発火特性変化：光遺伝学的細胞種別記録による解析
		0081	BP-A3	下島 健太郎	PARK24-PSAP変異IPSドバミン細胞ではYKT6膜動態異常とゴルジ断片化を介してGCase輸送異常が起きる
		0210	BP-A4	三上 洋平	高齢パーキンソン病モデルラットにおけるL-ドパ投与と樹状突起上スパインの可塑性形態変化
		0234	BP-A5	辻村 敦史	パーキンソン病疾患修飾薬として既存の化合物Xの有用性の検討
優秀演題 (臨床 ジュニア)	7月16日(木)	0002	BP-B1	宮田 杏子	口腔内スワブを用いた遺伝性ジストニアDYT-KMT2Bにおけるヒストン修飾の解析
		0004	BP-B2	加茂 晃	パーキンソン病入院リハビリテーション介入量と臨床・経済転帰：全国コホート研究
		0085	BP-B3	加茂 亮太	α-シヌクレインと共存病理を標的とした先進的バイオマーカー開発研究
		0066	BP-B4	斎藤 勇紀	パーキンソン病前駆段階の血漿バイオマーカー探索：複数コホートを用いた血漿プロテオーム解析
		0092	BP-B5	佐藤 大祐	Midnolin遺伝子欠失はパーキンソン病における動作緩慢の増悪と前頭葉機能低下に関連する
優秀演題 (臨床 シニア)	7月16日(木)	0050	BP-C1	佐光 亘	脳幹サイズ測定を基盤とするパーキンソン症候群自動鑑別診断法開発
		0151	BP-C2	川畑 和也	MRI個別脳容積解析による多系統萎縮症の自動診断：多施設共同研究
		0176	BP-C3	梶山 裕太	施設入所後の後期パーキンソン病に対する多職種連携ケア：PD特化型施設における前向きコホート研究
		0065	BP-C4	上野 達哉	パーキンソン病における神経線維別電気生理学的指標とレゴドバ代謝マーカーの関連
		0198	BP-C5	大山 彦光	機械学習モデルを用いたパーキンソン病の運動症状のWiFi非接触モニタリング技術の開発
優秀演題 (メディカルスタッフ)	7月16日(木)	0063	BP-D1	松田 百合子	パーキンソン病患者に対する短期集中リハビリテーションの効果
		0100	BP-D2	早坂 さち	パーキンソン病における最大舌圧反復出力動態に対するレゴドバ投与様式の影響に関する検討
		0168	BP-D3	藤井 慎太郎	パーキンソン病における静的・動的姿勢制御の潜在構造解析と臨床症状との関連
		0185	BP-D4	三枝 洋喜	パーキンソン病患者への1年間の集団テレリハビリテーションが生活の質に与える影響—参加頻度による違い—
		0150	BP-D5	吉谷 真子	パーキンソン病患者の歩行と足病の関連性について
基礎研究	7月18日(土)	0011	P-1	初田 裕幸	パーキンソン病における幻視の病理基盤—中間部マイネルト基底核の検討—
		0073	P-2	若盛 亮	パーキンソン病関連 PSAP 遺伝子変異はPGRNのリソソーム輸送とGCase活性を阻害する
		0048	P-3	松瀬 大	急速進行型多系統萎縮症小脳型モデルで同定されたαシヌクレインパチー関連ミクログリア
		0102	P-4	宮崎 育子	農業ロテノン曝露による中脳特異的アストロサイト—ミクログリア連関がもたらすドバミン神経障害
		0227	P-5	今 智矢	多系統萎縮症の小脳におけるCOX7Bの減少
		0231	P-6	瀧川 洋史	PSP脳脊髄液プロテオミクス解析による病態関連分子の探索
PD (リハビリ 1)	7月16日(木)	0037	P-7	木村 一喜	長期的な言語療法によるパーキンソン病患者の構音・呼吸機能の継続的な変化
		0009	P-8	中森 正博	高齢パーキンソン病患者の嚥下・咳嗽機能の特徴
		0077	P-9	世永 恵美	パーキンソン病患者に対する短期集中リハビリテーションによる言語訓練の効果
		0137	P-10	青木 健太	完全側臥位法を用いた嚥下造影検査(VF)と経口摂取獲得—パーキンソン病(PD)患者2例における臨床的検討—
		0142	P-11	中島 崇暁	持続皮下注療法導入後の訪問リハビリテーションにより生活が再構築されたパーキンソン病患者の一例
		0038	P-12	三井 直人	埼玉県における地域在住パーキンソン病患者のリハビリテーションに関するアンメットニーズ調査
PD (リハビリ 2)	7月16日(木)	0235	P-13	大喜 伸哉	腰痛がりを有するパーキンソン病患者に対する免荷歩行訓練の即時効果の検討
		0010	P-14	岡田 洋平	日常生活における運動症状の視点からみたパーキンソン病リハビリテーションの未充足ニーズ—全国調査—
		0013	P-15	谷内 涼馬	パーキンソン病の歩行バイオマーカーに対するロボット補助下歩行練習：ケースシリーズ研究
		0039	P-16	古川 由喜	パーキンソン病患者に対するmediVRカグラを基にしたリーチ課題の効果の検証
		0041	P-17	青木 涼帆	軽度認知障害(MCI)を合併したパーキンソン病(PD)患者に対する家屋調査を含む作業療法介入の一例
		0189	P-18	渋谷 亮仁	短期間目標設定型PD外来リハビリ—介入前後の比較から考えるOTの役割—

「第20回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres」 一般演題 発表一覧

カテゴリー	発表日	登録ID	演題番号	氏名 (敬称略)	演題名
PD (リハビリ 3)	7月17日 (金)	0106	P-19	田口 大輔	ホスレボドバ・ホスカルビド持続皮下注療法導入のパーキンソン病患者に活動量増加を促し意欲が向上した1例
		0108	P-20	守屋 耕平	パーキンソン病患者の姿勢異常に対する経頭蓋直流電気刺激と運動療法の併用介入：2症例報告
		0111	P-21	山田 麻和	MDS-UPDRS part3の病型に基づく症状クラスター別にみた短期外来リハ介入後の変化量
		0118	P-22	東瀬 敬	パーキンソン病患者に対するリハビリテーション 歩行動作における前方リーチ用いた機能改善へのすすめ
		0119	P-23	奥田 悠太	週単位で体幹側屈方向が交代するパーキンソン病患者における主観的垂直位と体幹側屈角の関連
		0135	P-24	山本 宇浩	パーキンソン症候群患者の首下がり症状に対する歩行時視覚的代償戦略の検討 -3症例による予備的研究-
		0076	P-25	永井 厚志	療養病棟入院中に起立動作の安定性改善が得られた進行期の若年性パーキンソン病の一症例
PD (リハビリ 4)	7月17日 (金)	0164	P-26	植木 健斗	短期間目標設定型PD外来リハビリ導入が患者数動態および患者満足度に与える影響
		0166	P-27	竹内 直輝	ADL自立しているパーキンソン病患者の利き手初回評価でのSTEF、握力の傾向
		0184	P-28	有川 雄大	頻回に転倒するパーキンソン病症例に対する介護者の転倒恐怖指数を用いた訪問リハビリテーション
		0187	P-29	三上 恭平	パーキンソン病患者の前方と側方の主観的姿勢垂直に対する足底感覚の影響の違い
		0042	P-30	西中 優人	LCIG療法導入パーキンソン病 (PD) 患者に対するLSVT-BIGの有効性・安全性の検討
		0207	P-31	奥山 航平	パーキンソン病患者の歩行障害に対する経頭蓋直流電気刺激と運動療法を併用した介入：4症例の実施状況
		0229	P-40	山脇 健盛	パーキンソン病の抑うつ症状に対する和太鼓リズム運動プログラムの効果検証 ～非ランダム化比較試験～
PD (リハビリ 5)	7月18日 (土)	0204	P-32	濃田 裕幸	臨床特性に基づくパーキンソン病小字症の機械学習分類
		0208	P-33	小松 慎弥	パーキンソン病患者の膝関節伸展筋力発揮量 (AUC) と運動機能の関連：探索的研究
		0223	P-34	坂野 航平	パーキンソン病患者に対する卓球活動の即時的効果-脳体機能および認知機能への探索的検討 -
		0228	P-35	町野 豊	腹部絞扼感を有するパーキンソン病患者に対するブロック注射と理学療法の併用効果～歩行耐用能に着目して～
		0233	P-36	岩村 真樹	ヤール分類別のパーキンソン病患者のバランス・歩行指標の改善パターン：線形混合モデルを用いた縦断的評価
		0236	P-37	田中 友章	パーキンソン病患者の一定リズム下での四肢交互運動による振幅差の即時効果—ランダム化クロスオーバー試験—
PD (リハビリ 6)	7月18日 (土)	0240	P-38	川崎 伊織	パーキンソン病のADL障害を特徴づける症状サブタイプ
		0242	P-39	須貝 幸起	外来リハビリで運動習慣をつけたが、短期間で再処方されたPD患者の問診と実測活動量との乖離を確認した一例
		0243	P-41	岡本 祐輔	パーキンソン病教育入院患者におけるMDS-UPDRS partIIIの変化量とBBS、TUG、10m歩行テストの変化量との関連性
		0195	P-42	佐野 達彦	パーキンソン病の短期集中運動療法の有効性に関する因子の検討
		0170	P-43	齊藤 明子	パーキンソン病患者に対する個別化した遠隔リハビリテーションシステムの有用性
PD (疫学 1)	7月16日 (木)	0190	P-44	山田 英忠	治療開始時年齢に着目した、パーキンソン病患者の就労継続に関連する要因の検討
		0217	P-45	中村 崇志	青森県の一般住民とパーキンソン病患者における運動症状・非運動症状とQOLの関連
		0020	P-46	大江 知子	進行期パーキンソン病のホスレボドバ/ホスカルビドバと経口薬治療の傾向スコアマッチングによる有効性比較
		0123	P-47	玉腰 大悟	健診受診者におけるレビー小体病前駆期早期の非運動症状と健診データの縦断解析
		0220	P-48	田中 章喜	パーキンソン病における骨密度の検討と治療介入
		0014	P-49	石川 景一	国内パーキンソン病患者における疾患経過の検討と予後因子の探索
PD (疫学 2)	7月17日 (金)	0019	P-50	向井 洋平	進行期パーキンソン病患者の疾病負荷の長期的評価：PROSPECT Studyのサブグループ解析
		0018	P-51	渡辺 宏久	進行期パーキンソン病の疾病負荷と臨床転帰の長期評価：PROSPECT Study
		0056	P-52	上野 真一	レセプトデータを用いた慢性腎臓病とパーキンソン病の時間的関連解析
		0214	P-53	飯嶋 睦	パーキンソン病における流涎の有病率—多施設観察研究—
		0128	P-54	竹村 夏実	正常圧水頭症とパーキンソン病における脳脊髄液腔解析

「第20回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres」 一般演題 発表一覧

カテゴリー	発表日	登録ID	演題番号	氏名 (敬称略)	演題名
PD (看護・在宅 1)	7月17日 (金)	0061	P-55	徳永 香里	ホスレポドバ/ホスカルビドバ持続皮下注療法を導入し自宅退院を目指した一例「家に帰りたい」を支える看護
		0064	P-56	福里 優海	ホスレポドバ・ホスカルビドバ持続皮下注療法導入時の看護指導の問題点と対策
		0249	P-57	水間 敦士	当院におけるパーキンソン病症例の訪問診療への移行とデバイス管理体制について
		0078	P-58	森内 淑恵	ヴィアレブ導入患者と看護師の体験をもとにした後ろ向き調査～看護師と患者の視点から見た導入支援と課題～
		0199	P-59	山崎 美枝	ホスレポドバ・ホスカルビドバ持続皮下注療法継続への難病看護師による外来介入支援の有用性
		0112	P-60	井上 加奈子	在宅復帰困難例における療養場所選択の意思決定課程～家族の揺れ動きとMSWの支援～
		0124	P-61	中村 萌乃	患者の生活と役割を考える看護～ヴィアレブ®導入におけるPDナースの関わり～
PD (看護・在宅 2)	7月18日 (土)	0143	P-62	北吉 一子	ホスレポドバ・ホスカルビドバ持続皮下注療法導入初期からの個別支援
		0171	P-63	古川 文香	療養病棟におけるパーキンソン病患者の退院支援の現状と課題
		0015	P-64	橋本 祐二	最適な地域在宅リハビリテーションを提供するための取り組み～PDリハビリ基礎研修会を通じて～
		0122	P-65	田村 紀子	パーキンソン病患者の便秘と便秘への対処に関する実態調査
		0232	P-66	澤田 智恵子	進行期パーキンソン病におけるレポドバ持続注入療法 (LCIG・LDp/CDp) の治療継続に関するアンケート調査
		0133	P-67	松尾 愛	ヴィアレブ®配合持続皮下注導入患者に対する看護支援と問題解決に向けた取り組み
		PD (検査 1)	7月16日 (木)	0012	P-68
0098	P-69			谷田 由紀子	パーキンソン病の薬剤服用時における主観的評価と客観的評価の検討
0071	P-70			丸本 浩平	パーキンソン病の皮質脊髄路拡散異方性と運動症状との関係：運動予備能は測定できる？
0215	P-71			若森 孝彰	パーキンソン病におけるパレイドリア反応とパーキンソン症状・認知機能の関連
0001	P-72			中坂 義邦	食道期障害により誤嚥性肺炎を反復していた進行期パーキンソン病の2症例
0104	P-73			村方 健治	早期パーキンソン病患者における日本語版9項目ウェアリング・オフ質問票 (JWOQ-9) の有用性
PD (検査 2)	7月17日 (金)	0159	P-74	若杉 尚宏	MIBGが正常で、後に集積低下を確認したパーキンソン病(PD)患者群の臨床的特徴
		0219	P-75	近藤 文雄	すくみ足治療評価にFKtestは有用である
		0117	P-76	森井 美貴子	SMWIによるNigrosome1定量解析を用いたパーキンソン病診断支援の検討
		0003	P-77	小澤 正和	DAT-SPECTに基づくSuStain解析によるParkinson病の病型分類と短期予後
		0031	P-78	蝦名 潤哉	Multimodal imagingを用いたRBDからPDへの病態進展プロセスの検討
		0051	P-79	宮上 紀之	パーキンソン病患者におけるレポドバおよびカルビドバの血中動態に及ぼす性差の影響
PD (検査 3)	7月18日 (土)	0099	P-80	忽滑 智紀	MDSパーキンソン病診断基準における嗅覚検査OSIT-Jの至適カットオフとMIBG心筋シンチグラフィの診断寄与
		0107	P-81	竹重 遥香	レビー小体病における楔前部・後部帯状回のアミロイド沈着は認知機能と白質微小構造変化に関連する
		0141	P-82	黒羽 泰子	パーキンソン病における認知機能障害に関連する13領域の脳容積と記憶障害の検討
		0182	P-83	前田 利樹	ランダム行列理論に基づくパーキンソン病視覚野ネットワーク解析
		0193	P-84	松山 稜太郎	パーキンソン病 (Parkinson's disease: PD) における電子聴診器とAIを用いた嚙下音解析の検討
		0224	P-85	奥村 元博	パーキンソン病患者における血中多価不飽和脂肪酸と抑うつ症状の関連
PD (治療 1)	7月16日 (木)	0033	P-86	遠矢 俊司	ホスレポドバ/ホスカルビドバ (LDp/CDp) の用量最適化：第三相試験完遂者のPost hoc解析
		0152	P-87	鈴木 宏輔	高齢パーキンソン病患者に対するホスレポドバ・ホスカルビドバ持続皮下注療法導入経過の検討
		0209	P-88	西川 典子	高用量レポドバ投与に伴うホモシステイン上昇はCOMT阻害薬併用で抑制される
		0247	P-89	羽賀 理恵	当院におけるレポドバ持続皮下注療法の検討
		0158	P-90	宇都 貴哉	ホスレポドバ/ホスカルビドバ配合剤の持続皮下注による亜鉛濃度の低下に関する検討
		0162	P-91	岡田 浩太郎	ホスレポドバ/ホスカルビドバ持続皮下注療法において血中3-OMD濃度測定が有用であった1例
		0221	P-92	福山 芽祝	難病医療における進行期パーキンソン病患者に対するデバイス療法導入の実際

「第20回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres」 一般演題 発表一覧

カテゴリー	発表日	登録ID	演題番号	氏名 (敬称略)	演題名
PD (治療 2)	7月16日 (木)	0028	P-93	清野 貴嗣	ホスレボドバ/ホスカルビドバ持続皮下注療法を受けた患者におけるADLおよびQOL改善の予測因子
		0029	P-94	マリノスル	パーキンソン病患者におけるホスレボドバ/ホスカルビドバの皮下持続注入療法による生活の質 (QOL) への影響
		0131	P-95	木村 隆	LDp/CDp (ヴィアレブ [®])の長期使用例
		0248	P-96	武久 康	高齢・超高齢のパーキンソン病患者に対するWOQ19を使用した治療効果の検討
		0030	P-97	櫻本 浩隆	ホスレボドバ・ホスカルビドバ持続皮下注療法導入後に睡眠構築の改善を認めたパーキンソン病の5例
		0087	P-98	多田 聡	パーキンソン病症状日誌の長期記録からみたレボドバ持続注入療法の切り替え症例
PD (治療 3)	7月17日 (金)	0026	P-99	仲田 智	第三相試験事後解析: COMT阻害薬使用歴がホスレボドバ/ホスカルビドバ持続皮下注最適化に及ぼす影響
		0027	P-100	小松 賢司	パーキンソン病患者の睡眠障害に対するホスレボドバ/ホスカルビドバの持続的な皮下注入の効果
		0110	P-101	馬場 徹	ホスレボドバ/ホスカルビドバ持続皮下注を導入したPD患者におけるパーキンソン病治療薬の処方変化の検討
		0057	P-102	大熊 泰之	主治医の写真付き標語ポスターはパーキンソン病患者の自宅での歩行改善・転倒防止に役立つか? (第2報)
		0149	P-103	設楽 多貴	持続皮下注療法を導入した進行期PD患者の症状増悪への対応 ~PMDセンターの果たすべき役割 その1~
		0115	P-104	野元 正弘	レボドパ点鼻薬TR-012001の探索的臨床第II相試験成績~薬物動態・探索的薬効についての追加解析結果~
		0218	P-105	佐藤 恒太	腰椎化膿性脊椎炎が原因の慢性的な腰痛・姿勢異常を呈したパーキンソン病の1例
PD (治療 4)	7月17日 (金)	0021	P-106	石塚 公太	ホスレボドバ/ホスカルビドバ持続皮下注の長期安全性及び忍容性:非盲検継続投与試験(継続中)96週間の結果
		0025	P-107	佐藤 仁志	ホスレボドバ/ホスカルビドバ持続皮下注によるパーキンソン病患者のトラブルサムジスキネジアの改善
		0047	P-108	波田 琢	新規レボドパ・カルビドパ徐放性製剤OP-2024の進行期パーキンソン病に対する第II相試験
		0067	P-109	武藤 美咲	CSCI治療途絶回避のためのバックアップドラッグ供給体制の構築~PMDセンターの果たすべき役割 その3~
		0086	P-110	長谷 有香	パーキンソン病の治療経過における、処方パターンの変更と影響する因子についての検討
		0043	P-111	大崎 康史	パーキンソン病患者におけるWHOQOL 26の使用経験
		0049	P-112	山本 達也	ホスレボドバ・ホスカルビドバ水和物持続皮下注療法の臨床的特徴と注意点
PD (治療 5 DBS)	7月18日 (土)	0054	P-113	大谷 啓介	ヴィアレブ時代におけるDBS導入タイミング一進行期Parkinson病2例からの考察一
		0191	P-114	土師 正太郎	パーキンソン病に対する脳深部刺激療法の費用対効果分析: ベイズメタ解析からの知見
		0160	P-115	岩室 宏一	パーキンソン病におけるadaptive DBSの長期継続に関与する因子の検討
		0052	P-116	谷村 純	パーキンソン病に対するアダプティブvs従来型DBSの二重盲検クロスオーバー比較試験
		0035	P-117	梅村 淳	PDに対するDBSではSTNを選択すべきである (GPi-DBSの問題点)
		0083	P-118	鷹尾 直誠	進行期パーキンソン病に対するLDp/CDp療法の1年継続率と課題: DBSとの比較から
		0186	P-119	鈴木 拓馬	FOOFモデルはSTN-LFPにおける潜在的β振動を顕在化する - adaptive DBSプログラミングへの新たな示唆 -
PD (病態 1)	7月16日 (木)	0094	P-120	荒井 祐生	MMP1-3からみるパーキンソン病患者の心理的特徴
		0126	P-121	石井 崇也	PPMIデータセットを用いたPD運動機能評価指標の比較解析_PD新規モダリティの確かな評価に向けて
		0157	P-122	戸恒 智子	パーキンソン病における唾液動態と関連する因子の多変量解析
		0095	P-123	水谷 泰彰	Reduced whole-blood energy metabolism and clinical alterations in Parkinson's disease
		0130	P-124	寺田 達弘	パーキンソン病のバランス機能障害は灰白質容積の低下と関連する
		0154	P-125	島 淳	パーキンソン病サブタイプにおける黒質常磁性磁化率の差異
		0165	P-126	小川 崇	MIBG心筋シンチグラフィはMeynert基底核の変性を反映する

「第20回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres」 一般演題 発表一覧

カテゴリー	発表日	登録ID	演題番号	氏名 (敬称略)	演題名
PD (病態 2)	7月17日 (金)	0246	P-127	梶本 賀義	パーキンソン病におけるLドパ頓用処方では衝動強迫行動のレッドフラッグか
		0250	P-128	富田 聡	パーキンソン病嚙下障害における近位食道異常収縮とL-dopa反応性の検討
		0179	P-129	関 守信	頭皮脳波 β バースト持続時間はパーキンソン病の運動緩慢重症度と関連する
		0055	P-130	長尾 龍之介	パーキンソン病における髄液代謝異常とエネルギー代謝シフト
		0070	P-131	小澤 準之輔	de novo Parkinson病における認知機能低下の規定因子
		0068	P-132	植松 高史	パーキンソン病患者の自然視における視覚性注意の特徴
PD (病態 3)	7月17日 (金)	0156	P-133	宮地 真由	GBA1遺伝子変異を持つパーキンソン病におけるGlymphatic System異常
		0175	P-134	森本 伶美	パーキンソン病患者の入院に関連する臨床因子の検討
		0212	P-135	田村 光至	パーキンソン病患者の疼痛と脳血流画像変化
		0245	P-136	中村 貴彬	パーキンソン病におけるERICAスコア(嗅内皮質萎縮のMRI視覚的評価)とその臨床的意義の検討
		0058	P-137	小俣 伸介	パーキンソン病関連疾患における寝返り困難と臨床項目との関連
		0034	P-138	大草 翔平	パーキンソン病における慢性流涎の臨床的および自律神経学的関連因子の検討
PD (病態 4)	7月18日 (土)	0072	P-139	吉濱 れい	水頭症とパーキンソンニズムの重複する病態を呈した3症例の報告
		0082	P-140	瀬尾 和秀	閉眼で顕在化する指タッピングのリズム不安定性：パーキンソン病の視覚依存の定量的検証
		0230	P-141	神里 尚美	Variants in Cytochrome P450 encoding Genes Associated with Parkinson's Disease
		0096	P-142	井神 枝里子	STN-DBSを施行したパーキンソン病軽度認知障害患者における白質微小構造と認知機能変化との関連性
		0114	P-143	平賀 経太	前駆期レビー小体病のマルチモーダル層別化：画像指標と血漿バイオマーカーを用いた急速進行の予測
		0144	P-144	神田 好加	パーキンソン病における髄液ドバミン代謝
PD (病態 5)	7月18日 (土)	0080	P-145	松岡 馨	パーキンソン病において遂行機能障害が嗅覚障害と関連する
		0241	P-146	服部 英典	パーキンソン病通院中に認知機能低下を来しアミロイド病理が確認できた4症例
		0084	P-147	河野 洋介	パーキンソン病患者における腸内Akkermansia特異的nanA遺伝子レベルと臨床重症度との関連性
		0089	P-148	張替 宗介	DBS術中微小電極記録Phase-Amplitude Coupling (PAC) と非運動症状の関連
		0121	P-149	布施 絢史郎	NaT-PROBE 研究におけるデータ駆動解析による前駆期レビー小体病の潜在臨床状態と縦断遷移
		0045	P-150	梶本 奏子	高齢パーキンソン病患者における早期・進行期の臨床症状の比較
PD (その他 1)	7月16日 (木)	0153	P-151	阿部 ななみ	当院パーキンソン病センターの取り組みと担う役割を考えるー地域全体で患者家族の生活を支えるためにー
		0203	P-152	菊地 豊	PD患者のレスパイトケア目的入院の受け入れ～PMDセンターの果たすべき役割 その2～
		0172	P-153	長田 高志	神経変性疾患患者のadvanced care planning
		0211	P-154	弓削 晃弘	パーキンソン病での逆サッカド成功時と失敗時の視床下核内ベータ帯域オシレーション変化の相連
		0194	P-155	栗原 可南子	パーキンソン病患者における睡眠障害と疲労との関連
PD (その他 2)	7月18日 (土)	0088	P-156	穂元 彩乃	パーキンソン病患者に対する栄養食事指導から見えた栄養リスクの特徴
		0093	P-157	木村 美紗子	ホスレボドバ・ホスカルビドバ配合持続皮下注に関する薬剤師への問合せ実態調査
		0127	P-158	朝田 美幸	パーキンソン病療養指導士による当センターでの取り組み その-2
		0138	P-159	荻野 智雄	パーキンソン病患者における低アルブミン血症の関連因子 -嚙下障害とHoehn-Yahr重症度の検討-
		0146	P-160	上野 慎太	高齢パーキンソン病患者における食品摂取多様性の実態調査

「第20回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres」 一般演題 発表一覧

カテゴリー	発表日	登録ID	演題番号	氏名 (敬称略)	演題名
振戦	7月17日(金)	0120	P-161	澤田 桂都	TremorKit: 振戦の大規模定量解析のためのオープンソースソフトウェア
		0226	P-162	山口 俊輔	本態性振戦に対する視床凝固術後の機能障害に対しリハビリテーションが有効であった一例
		0103	P-163	坪井 崇	運動時・安静時の振戦振幅比較によるジストニア性振戦とパーキンソン病の鑑別診断
		0202	P-164	樽野 陽亮	MRガイド下集束超音波療法導入施設における震え外来1年間の後ろ向き検討
		0196	P-165	浦部 陽香	姿勢時振戦とドパミン神経機能低下を呈し18q12.1-18q12.3に欠失を認めた50代女性の1例
ジストニア	7月18日(土)	0205	P-166	池澤 淳	DBSプログラマーでは検出できない通電異常の臨床像の解明; 観血的抵抗値測定の有用性
		0091	P-167	堀江 将太郎	パーキンソン病の腰曲がりに対するMuscle Afferent Blockの有効性・安全性の検討
		0188	P-168	王子 悠	頸部ジストニアで発症したRAB32(PARK26)の新規変異例の報告
		0225	P-169	上利 タカン	頭頸部ジストニアに対するGPI-DBSの最適刺激領域: posteroventral GPIの検討
		0016	P-170	榮 厚輔	Muscle Afferent Block(MAB)治療により改善が得られた頸部ジストニアの3例
		0239	P-171	村瀬 永子	分節性ジストニアにたいするadaptive DBSの効果
多系統萎縮症/ 進行性核上性麻痺 (1)	7月16日(木)	0155	P-172	山口 恭介	External cueingが進行性核上性麻痺のすくみ足へ好影響を与えた1症例
		0075	P-173	松浦 慶太	手術支援用画像解析装置を用いてPDとPSPは区別できるか
		0216	P-174	饗場 郁子	パーキンソン病、進行性核上性麻痺、多系統萎縮症におけるサルコペニアおよび骨粗鬆症の有病率
		0105	P-175	萩原 夕紀	大脳基底核疾患における語流暢性の評価
		0069	P-176	関 彩花	多系統萎縮症の鑑別における脳脊髄液5-HIAA濃度
		0178	P-177	芦崎 太一朗	多系統萎縮症の自律神経所見と脳幹MRI体積の検討および脊髄小脳変性症との比較
多系統萎縮症/ 進行性核上性麻痺 (2)	7月17日(金)	0167	P-178	松田 直美	多系統萎縮症患者における2週間の運動療法の介入効果〜パーキンソニズム型と小脳型の比較〜
		0201	P-179	中山 慧悟	多系統萎縮症における声帯麻痺および声帯振戦と臨床・音声指標との関連
		0090	P-180	奥住 文美	生物学的バイオマーカーによる多系統萎縮症の極早期診断
		0140	P-181	竹中 宏幸	長期PD経過後にMSAを示唆する臨床・画像所見を呈した1例: α シヌクレイン・シード増幅アッセイでの検討
		0148	P-182	安達 隼輔	10分間ヘッドアップティルト試験による多系統萎縮症の起立性低血圧の病態解析: パーキンソン病との比較
		0006	P-183	中川 友貴	多系統萎縮症におけるアパシーの臨床的検討および脳血流SPECTによる病態解析
多系統萎縮症/ 進行性核上性麻痺 (3)	7月18日(土)	0040	P-184	坂井 研一	多系統萎縮症患者の胃腸増設、気管切開について
		0046	P-185	小川 朋子	多系統萎縮症95例の長期自然歴と予後因子の検討: 栃木県北コホートにおける21年間の観察研究より
		0116	P-186	武田 篤	多系統萎縮症患者を対象としたamlenetugの第III相試験(MASCOT試験)の概要とデザイン
		0132	P-187	中原 圭一	MIBG心筋シンチグラフィとSudoscanによるMSAとPDの自律神経障害プロファイルの比較
		0139	P-188	堀本 佳彦	多系統萎縮症の画像と病理の対比 — 信号変化を中心に
		0213	P-189	仲野 義和	多系統萎縮症の運動症状に関与する小脳-基底核系ネットワーク相互関係の解明
		0125	P-190	辻村 優次	多系統萎縮症における脳幹セロトニントランスポーター発現の特徴
脊髄小脳変性症 (1)	7月17日(金)	0074	P-191	川森 淑絵	脊髄小脳変性症患者に対する短期集中言語訓練の効果
		0169	P-192	野田 貴暉	重心追尾型歩行計測システムを用いた脊髄小脳変性症患者の歩行特性の分析
		0161	P-193	河島 則天	重心動揺リアルタイムフィードバックを用いた立位姿勢制御の調整的介入
		0079	P-194	木村 和矢	脊髄小脳変性症患者に対する短期集中リハビリテーション入院の取り組み
		0181	P-195	坂野 康介	脊髄小脳変性症患者の立位姿勢の特徴〜静止立位の足圧中心より得た変数群に対する包括的多変量解析〜
		0183	P-196	武田 賢太	脊髄小脳失調症3型症例における姿勢制御特性の縦断的評価

「第20回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres」 一般演題 発表一覧

カテゴリー	発表日	登録ID	演題番号	氏名 (敬称略)	演題名
脊髄小脳変性症 (2)	7月18日 (土)	0017	P-197	柴山 秀博	シャルコーの捉えていた運動失調
		0136	P-198	並木 暢大	コエンザイムQ10補充療法を開始したSCAR10の1例
		0134	P-199	布村 仁一	SCA6患者の歩行予後：単施設17例の検討
		0024	P-200	江口 克紀	歩行動画から小脳性運動失調重症度を予測するAIモデルの事前学習による精度改善
		0147	P-201	奥羽 慧	歯状赤核淡蒼球ルイ体萎縮症における線条体ドバミントランスポーター取り込み低下の一例
その他の疾患 (1)	7月17日 (金)	0023	P-202	野崎 孝雄	頭頸部不随意運動に対する定位脳手術の治療選択とその課題について
		0177	P-203	川崎 隆	てんかんに対する視床前核刺激術の電極至適刺入角度の検討
		0097	P-204	坪井 義夫	DCTN1 p.G71A変異によるPerry病家系の臨床表現型：FUK-1家系20年超の縦断観察
		0200	P-205	太田 真紀子	低用量硬膜外ドロペリドールにより混合型錐体外路症状 (EPS) と嚥下障害を呈した一例
		0237	P-206	陳 佑佳	パーキンソニズムを呈した神経軸索スフェロイド変性を伴う白質脳症(HDLS)の1例
その他の疾患 (2)	7月18日 (土)	0008	P-207	峯村 和哉	Glycine受容体抗体陽性stiff-person spectrum disorder (SPSD) の4例
		0036	P-208	中村 航世	右補足運動野障害による歩行失調で発症した大脳皮質基底核症候群の一例
		0145	P-209	易 安俐	喉頭痙攣を契機に診断されたALS (筋萎縮性側索硬化症) の1例
		0192	P-210	三浦 万紀	亜急性にパーキンソニズムを発症し、両側基底核病変・高灌流を呈したメトホルミン誘発脳症の一例
		0244	P-211	高場 啓太	当院で経験した特発性正常圧水頭症に合併した神経変性疾患の臨床的検討
		0060	P-212	蓮本 裕加	片側舞踏運動を初発症状とした抗リン脂質抗体陽性全身性エリテマトーデス (SLE) の1例